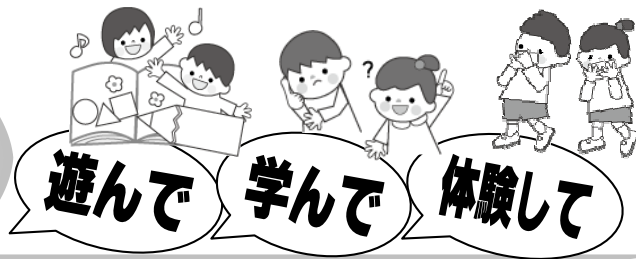


たすか～る



遊んで 学んで 体験して

アドベンチャーワールド

2013年

ひこねば・市民活動まつり -防災編-

10:00～16:00

3月2日(土)

ヒコねば通信

ひこねのしゃべり場・たまり場 情報誌



2013年1月号
2,000部発行



みんなの力を 集合～！！

ところ：彦根市男女共同参画センターウィズ
(彦根市平田町670)

いざ、災害が起きたとき、自分たちに何ができるか？
助けあえるネットワークはできているか？
さまざまな視点から、楽しみながら防災のことを学びましょう！！

災害をイメージする

- 地震体験(起震車グラグラ号) 午前のみ
- ミニ避難所体験(避難所をつくってみよう！)

楽しく学ぶ

- 防災クイズ ○ アイマスク体験
- サバイバル料理体験
(各自でお米・はしをお持ちください)

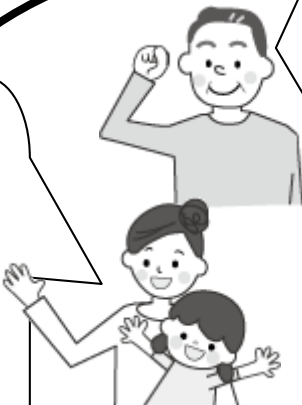
身近なことを考える

- 家具の耐震対策 ○ 防災マメ知識

みんなでつながる

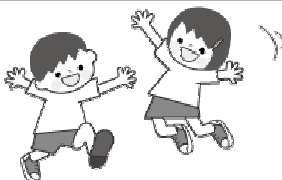
- ラジオ体操 12:00前/14:30
- 音楽・踊りタイム 15:00～

もし災害が起きたら
どんな状況になるのかな？
知っていたら便利なこと
知らないと困ること
いまのうちに考えなくちゃね。



いざというときに
自分の特技や経験が
何かの役に立たないだろうか？
一緒に協力し合える仲間がいたら
さらに心強い！

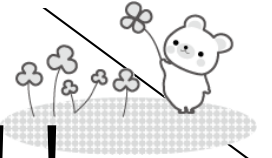
きっと、わたしにもできるコト
があるよね！



主催：ひこね市民活動センター 電話0749-24-4461 メール:hikone.cac@gmail.com
共催：彦根市男女共同参画センターウィズ
後援：彦根市、彦根市教育委員会、彦根市社会福祉協議会
※ 平成24年度福祉のまちづくり活動助成事業 ※キッズスペース、授乳室あります。

災害が発生?! いざ、避難所へ・・・
そのとき、アナタはどのように? どうなる?

ハグ



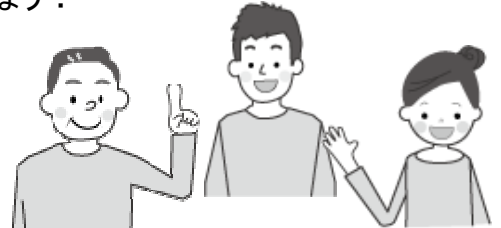
避難所運営ゲーム「HUG」から学ぶ!!

もしものとき、重要なのが地域の防災力。
でも、実際に避難所ではどんなことが起こり、
何が必要になるのでしょうか?
避難所運営ゲームの体験から
いま自分にできることをみんなで楽しく考えてみましょう!

定員 30名

参加費 無料

講師：社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会
松居 智和(まつい ともかず)さん



とき：**2月9日(土)**

13:30~15:30

ところ：**彦根市民会館 第2会議室**
(彦根市尾末町1-38)

「HUG (ハグ)」ってなに?
災害対策の先進県である
静岡県で開発された
「災害時の避難所運営を
シュミレーションできる
避難所運営ゲーム」
(図上訓練)です。

事業のご案内

放送中!

輝け! 市民のチカラ
市民活動アワー「ひこねば」

- 放送日時
毎週木曜日
(9:00~/15:30~/19:10~) 毎回15分間
- 内容
市民活動・イベント情報などの紹介
- 放送
FMひこね(78.2MHz)

募集情報

ひこね市民活動センターの運営を
手伝っていただける方を募集しています

自分の得意なこと・好きなことを生かして
市民活動・ボランティア団体さんのPRや
交流事業などのお手伝いをしてみませんか?

- ヒコねば通信の発行・配布
- 市民活動センターの開館、管理
- イベントのお手伝い など



できることから、ちょっとずつ。

◇毎月15日は **市民活動「情報交換会」**
19:00~ ひこね市民活動センターにて
参加費 300円と
一品持寄り(食べ物(自分のお好みで)・飲み物)
(持寄り無の方は参加費 500円)

編集後記

今年のお正月も、被災地から1枚の年賀状が届きました。東日本大震災が発生してすぐの5月に、若手県金石市でがれき撤去のボランティアをさせていただいたお宅のお母さんからです。

今年も住所は仮設住宅のまま

でも、「痛みを未来に変えて



歩んでいこう」との言葉に、
何だか自分自身が励まされて
いるような気がしました。
お母さん、ありがとうね。
(MK)

発行・問い合わせ：ひこね市民活動センター
TEL：0749-24-4461 FAX：0749-47-5402
E-Mail：hikone.cac@gmail.com